Heartful Innovation INFRATEC

CASE 03

9m大型標識基礎

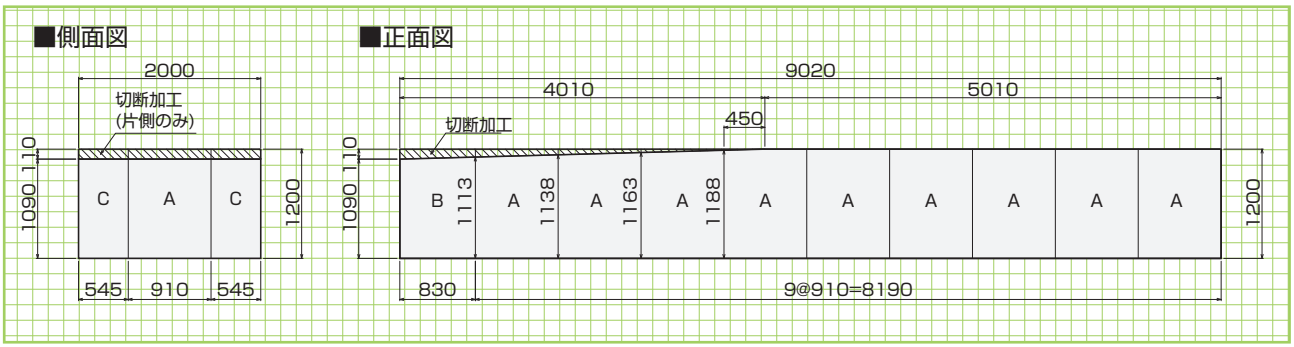
工事内容：標識基礎に残存型枠(KCスタンドフォーム)を使用

■残存型枠の採用理由

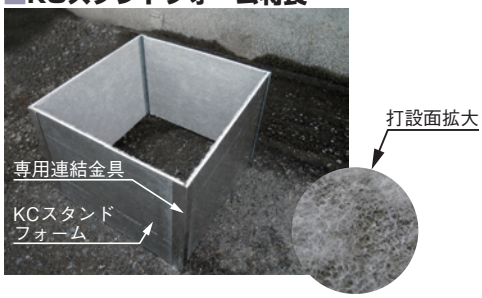
・脱枠不要→作業スペース確保のための床掘りが小さく出来る。
・工事範囲及び通行止め範囲を最小限に抑える事が可能。

製　品　名：KC スタンドフォーム
工　事　名：道路交通情報設備工事八幡IC No.1
発　注　者：NEXCO 中日本
担当営業所：三重営業所

■基礎工用型枠（2000×1090/1200×9000）構造図



■KCスタンドフォーム特長



1.抜群の付着力
コンクリート付着面にポリエステル・ビニロン繊維を配置。現場打ちコンクリートと強固に付着します。また、ガラス繊維の補強により、高い曲げ強度と耐衝撃性があります。

2.耐摩耗性、耐中性化
特殊混和材を使用しているKCスタンドフォームは、表面が緻密で一般のコンクリートより耐摩耗性、耐中性化に優れています。

3.施工性と加工の自由度
大きさを自由にカッティングできるメリットを活かし、専用の連結金具との併用で、現場加工での自由なコンクリートブロックが成型可能になります。高い場所への設置や、縦型での使用など通常の型枠工法では手間のかかる設置も、現場でのカッティングが可能なため自在に型枠が組めます。

注意
●施工に不備があると、損傷などの原因となることもあります。不明な点は弊社または販売代理店にご相談ください。
●特殊な条件で使用される場合には、事前に弊社の担当者にご相談の上、技術的な確認を行ってください。

インフラテック株式会社
本社
〒890-0062 鹿児島市与次郎2-7-25
Tel.099(252)9911　Fax.099(259)4100
http://www.infratec.co.jp/